

記者資料提供（令和6年7月10日）

阪神国際港湾株式会社

大阪事業部 荒木・高橋 TEL：06-6615-7228

## 台湾港務株式会社（英文：TIPC=Taiwan International Ports Corporation）および 台湾船社への訪問について（報告）

阪神国際港湾株式会社（以下「当社」という。）は、設立以降初めての取り組みとして当社が企画する形で阪神港の港湾管理者である大阪港湾局及び神戸市港湾局とともに、台湾の港湾運営会社である台湾港務株式会社並びに台北に拠点を置く船社への訪問を実施いたしました。

台湾港務株式会社への訪問では、高雄港、基隆港それぞれにおける先鋭的な港湾施設整備状況や取り組みを視察し、今後とも両港の発展に寄与できるよう協力関係を築いていくことを確認できました。

また、各船会社への訪問では、阪神港の整備状況やインセンティブプログラムの紹介などポートセールスを実施するとともに、国際コンテナ戦略港湾政策を推進していくに際し、改めて当社の重要な役割の一つとして港湾管理者と各船会社の皆様との橋渡しがあることをお伝えいたしました。

今後も引き続き阪神港発展のため、当社が国際コンテナ戦略港湾政策推進の中核となり取り組んで参ります。

### 1. 日 程

令和6年6月25日（火）～28日（金）

### 2. 参加者

阪神国際港湾株式会社	代表取締役社長	木戸 貴文	
〃	代表取締役副社長	田中 利光	
大阪港湾局	計画整備部長	池田 佳介	
神戸市港湾局	副局長	小嶋 省一	他合計7名

### 3. 訪問時の様子

#### <TIPC 基隆港>



#### <TIPC 高雄港>

